

平成23年地価公示（奈良県分）結果概要

このたび、国土交通省において、平成23年地価公示に基づく平成22年1月以降の1年間の地価動向がとりまとめられましたので、その概要について下記のとおりお知らせします。

記

奈良県の地価は、依然として下落基調にあるが、下落幅は縮小し、全用途の平均で3.0%の下落（昨年4.5%の下落）となった。

用途別平均変動率

（単位：％ ▲はマイナス）

用途	住宅地	宅地 見込地	商業地	準工業地	工業地	調区内 宅地	全用途
23年	▲2.9	▲4.1	▲3.4	▲3.6	▲3.9	▲2.7	▲3.0
22年	▲4.5	▲4.9	▲4.6	▲5.4	▲5.4	▲4.0	▲4.5

【住宅地】

- 平均で2.9%の下落（昨年は4.5%の下落）
- 継続調査278地点のうち272地点で下落、6地点で横ばいとなった。
- 大部分の継続調査地点で下落幅が縮小（平均で1.6ポイント縮小）

【商業地】

- 平均で3.4%の下落（昨年は4.6%の下落）
- 継続調査55地点のうち52地点で下落、3地点で横ばいとなった。
- 多くの継続調査地点で下落幅が縮小（平均で1.2ポイント縮小）